



一鶴中府店(店内)

●株式会社一鶴

所在地 丸亀市土器町北二丁目 74 番地

業種 飲食サービス業

事業概要 テーマレストラン「骨付鳥 一鶴」
の経営

従業員数 260 人（男性 172 人、女性 88 人）

育児休業取得期間 R3 年 10 月に 10 日間取得

【今回のインタビューは、育児休業を取得した従業員の方が勤めている一鶴中府店の店長 高木さんにお願ひしました】

○今回、従業員さんが育児休業を取得したきっかけについて

今回育児休業を取得した従業員にはもともと子どもがおひとりいて、今回 2 人目の子どもが生まれるということでした。飲食サービス業だとなかなか家庭へのフォローが難しいときがあります。だからこそ育児休業を取得できる期間をぜひ利用してみてはと提案しました。



○育児休業を取得した従業員さんの感想

本人から育児休業を利用したことで、奥さんへのフォロー、育児に専念できたと聞きました。

○職場内のフォローについて

今回育児休業を取得した従業員は店舗責任者代理だったので、主なフォローは私（店長）がしていましたが、必要に応じて他の従業員にもフォローをお願いしました。

弊社はこれまでも他店含めて男性育休の取得があったので、育休が取得しやすい職場風土となっています。人生を充実させるためには、仕事とプライベートの充実は大きな関係性があると思います。今回のように育児休業を取得という形でプライベートを充実してもらおうと、それによって仕事も充実していくという好循環につながると考えています。

○ワーク・ライフ・バランス推進、働きやすい職場環境づくりのために行政からどのような支援があったらいいと思うか

以前は飲食サービス業だと男性従業員が育児に専念するということは比較的厳しい部分がありましたが、今は少しずつ変わってきています。より男性従業員が育児に専念できる制度ができればいいなと思います。

(取材を終えての感想)

株式会社一鶴さんへの奨励金の支給は今回で3回目でした。現在、株式会社一鶴さんの男性従業員の育休取得率は約75%（令和2年度80%、令和3年度約67%）とお聞きしました。この高い水準の理由には、管理職からの声かけや職場内のフォローがあっただと考えます。また、高木店長がおっしゃっていた「育児休業を取得という形でプライベートを充実してもらい、それによって仕事も充実していく」という考え方に大変共感しました。働き続けられる職場づくりのために、他の企業の方々にもこの考え方も参考に、男性の育児休業の必要性を周知していきたいと思えます。

お忙しい中取材に応じてくださり、ありがとうございました。